

本日（10月5日）、相鉄・東急直通線の工事施行認可を受けました。

相模鉄道株式会社（本社：横浜市西区、社長：小澤 重男 以下：相鉄）および東京急行電鉄株式会社（本社：渋谷区南平台町、社長：野本 弘文 以下：東急）は、本日[平成24年（2012年）10月5日（金）]、国土交通省より相鉄・東急直通線の工事施行認可を受けました。

この工事施行認可は、鉄道事業法に基づき羽沢駅（仮称）付近～新横浜駅（仮称）の建設工事を相鉄が、新横浜駅（仮称）～日吉駅の建設工事を東急が、本年7月31日に申請し、本日、国土交通省の認可を受けたものです。

相鉄・東急直通線は、都市鉄道等利便増進法に基づき平成19年（2007年）4月11日に国土交通省より速達性向上計画の認定を受けたもので、羽沢駅（仮称）付近（横浜市神奈川区）～日吉駅（横浜市港北区）間に新設される約10.0kmの連絡線を整備主体である鉄道・運輸機構が整備・保有し、営業主体である相鉄と東急がこれを使用して相互直通運転を行うものです。

本事業の概要は下記のとおりです。

整備区間	相鉄・JR直通線羽沢駅（仮称）付近～東急東横線・目黒線日吉駅
路線延長	約10.0km
事業費	約1,957億円
事業予定期間	平成19年4月～平成31年3月
整備主体	（独）鉄道建設・運輸施設整備支援機構
営業主体	相模鉄道㈱、東京急行電鉄㈱
駅の位置	羽沢駅（仮称）：横浜市神奈川区羽沢町及び羽沢南二丁目地内 新横浜駅（仮称）：横浜市港北区新横浜二丁目及び新横浜三丁目地内 新綱島駅（仮称）：横浜市港北区綱島東一丁目及び綱島東二丁目地内 日吉駅：横浜市港北区日吉二丁目一番一号
計画路線図	